PREMIUM WATER HOLDINGS

2026年３月期第１四半期 決算説明補足資料

株式会社プレミアムウォーターホールディングス

東証スタンダード：2588

2025年８月12日（火）

PREMIUM WATER HOLDINGS

目次

- 当社が目指すもの・競争優位性・今後の展開
- 2026年３月期 第１四半期　業績
- Appendix
  - （１）会社概要・事業内容
  - （２）SDGsへの取組み

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

当社が目指すもの

競争優位性

今後の展開

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

ウォーターサーバー需要の高まり

- 水道老朽化
- 地震等自然災害
- PFAS PFOS問題
- SDGs意識の高まり

社会的背景（外的要因）

水資源を未来へつなぎ、日本の天然水の価値を高める

PWHD（プレミアムウォーターホールディングス）は

- 宅配水業界シェアNo.1(※1)
- PWHD誕生以来ユーザー数連続更新
- 宅配水業界最多の8水源
- 安心・安全に注力した浄水型の展開

PREMIUM WATER HOLDINGS

圧倒的な営業力	工場の最新化	配送効率の最適化
安心・安全な天然水を安価で提供するための基盤作り	製造原価を抑えながらプラスチック量の少ない容器でおいしい水を全国へ	配送効率の最適化を図るための自社物流(※2)網を維持することにより物流コストの抑制を実現

※1　2025年3月末時点の当社顧客数（173万件）÷日本宅配水＆サーバー協会（JDSA）の統計数字に基づく宅配水市場2025年3月末時点の予想顧客数（524万件）
※2　当社の配送管理システムに参加している配送パートナー

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

天然水という差別化が難しい商品で、市場シェアNo.1。競争優位を構築・維持する３つのポイント。

1 業界No.1の顧客獲得力

圧倒的な営業力がある直販のノウハウを代販へ伝えることで、**さらに強固な販売網**を構築。

2 業界No.1の８水源（うち自社工場３ヶ所）

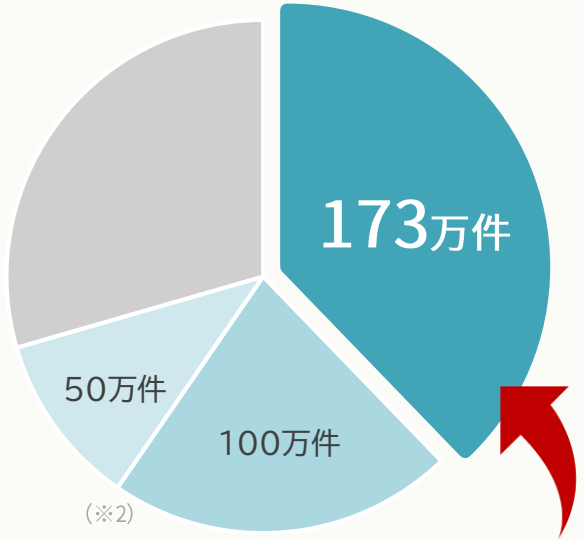
月間 **約500万本**（約250万顧客相当）の生産能力を誇り、岐阜北方工場の竣工により、生産能力・生産効率が向上。

3 自社物流網の構築で効率的な配送

大手物流会社に左右されない自社物流網を構築したことにより、自社物流比率が**51.3%**まで上昇。**大幅なコスト削減**を実現。

ウォーターサーバー市場 顧客数 No.1

業界シェア 32.0%（※1）



- プレミアムウォーターホールディングス
- A社
- B社
- その他

※1 JDSA2024年度宅配水業界統計より算出
※2 日本流通産業新聞2025年1月9日号より当社作成

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

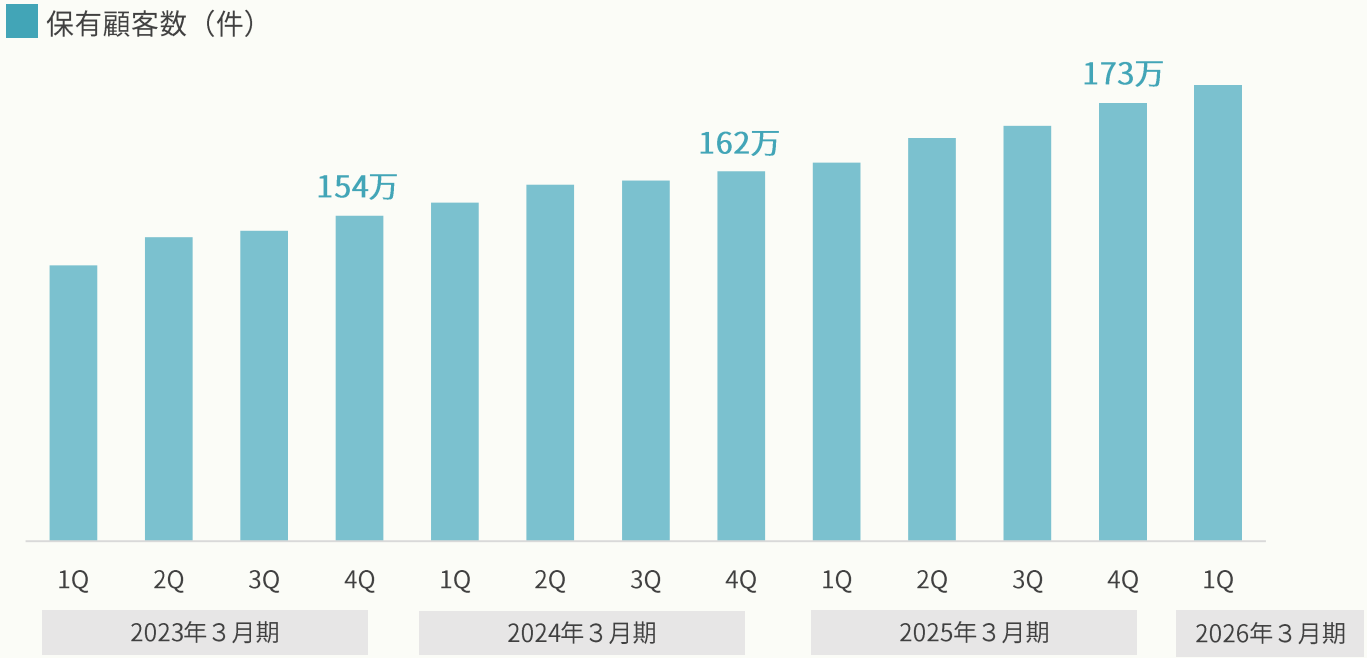
PREMIUM WATER HOLDINGS

業界シェアNo.1の顧客基盤の拡大に注力する。

STEP❶ 顧客拡大 生産増強

STEP❷ グループストラクチャ再編 利益効率の向上

STEP❸ さらなる顧客基盤拡大



顧客獲得数　契約維持率

最大化

水関連事業

天然水	浄水型	その他

顧客基盤拡大３つの施策

❶ 直販の生産性の強化

❷ メーカー特化型戦略による顧客満足度の向上

❸ M&A・出資・業務提携による営業力の強化

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

効率的な製造・配送体制を構築しつつ、営業力強化への投資にも注力していく方針。

持株会社

PREMIUM WATER HOLDINGS

企画・管理
子会社

製造子会社

営業子会社

提携・出資等

持分法適用会社

宅配水販売

LASTONEMILE 議決権※ 33.6%

INEST 議決権※ 37.8%

ビール販売

DREAMBEER SINCE 2020 議決権※ 15.7%

取次店

※2025年６月末時点

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

2026年３月期 第１四半期　業績

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

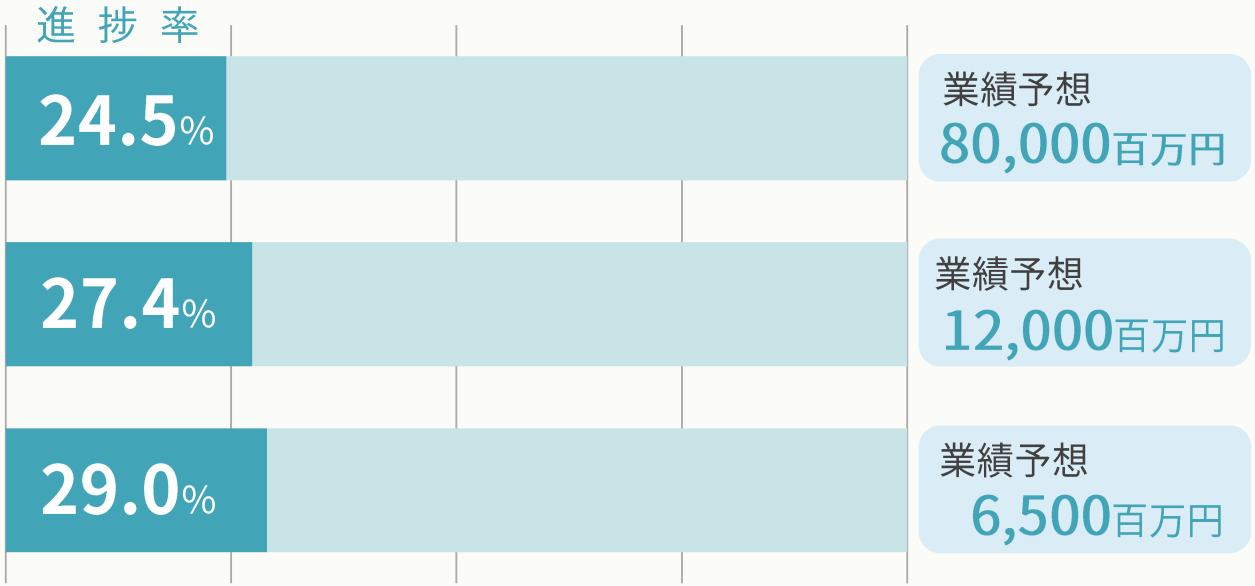
PREMIUM WATER HOLDINGS

堅調な売上に加え、岐阜北方工場の稼働率の向上が利益増加に寄与し、前年同期比で増収・増益。
今後は猛暑の影響や企業における熱中症対策の法整備が進む中、夏の需要増加が見込まれる。

●第１四半期累計期間（４～６月）

売上収益	19,598 百万円	前年同期比 104.3%
営業利益	3,285 百万円	前年同期比 112.2%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,885 百万円	前年同期比 131.6%
EBITDA	6,384 百万円	前年同期比 108.7%

●通期業績予想に対する進捗率



Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

2025年４月、６月に２種類の新型の天然水ウォーターサーバーをリリース。
多様なライフスタイル・ニーズに応える設計で、ブランド価値の向上と顧客基盤の更なる拡大を図る。

POINT

- お水の交換が簡単にできるボトル下置き型モデル
- 小さなお子さまでも簡単に冷水を出せる「フロント冷水ボタン」搭載
- 通常出水の他、定量出水・連続出水の3種類の出水モードが自由に選べる
- お料理や温かい飲み物を作るときに便利！「再加熱機能」搭載　等

（製品ページ：https://premium-water.net/waterserver/famfit2/）

POINT

- 2サイズ・4色展開で、様々なライフスタイルやインテリアにもなじみやすい
- 通常出水、定量出水の2種類の出水モードが自由に選べる
- 停電時もお水ボトルに差し込むだけでお水を利用できる「非常用コック」を付属
- 3種類から選べるエコモードで家計にも優しい　等

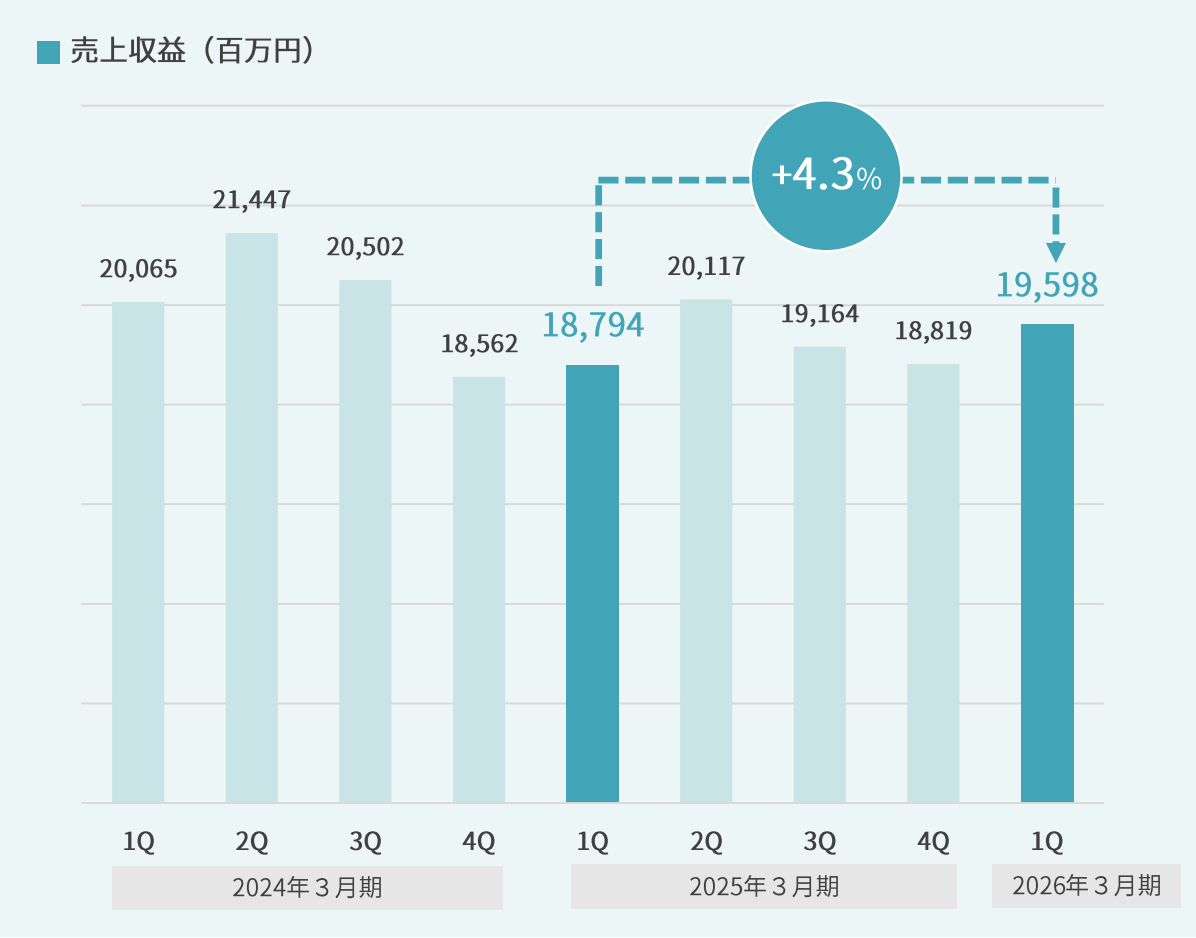
（製品ページ：https://premium-water.net/waterserver/slim_server4/）

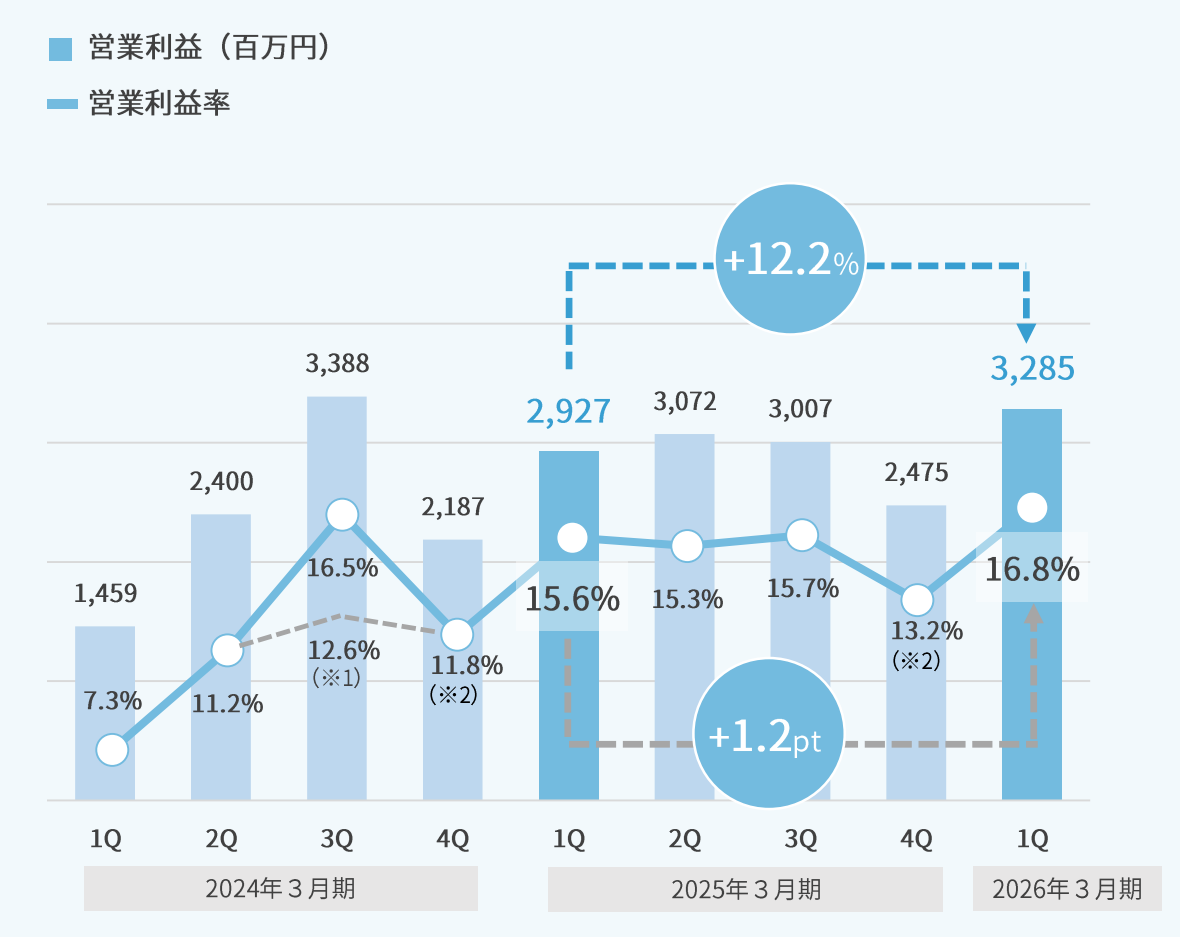
Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

売上収益・営業利益の推移

PREMIUM WATER HOLDINGS

保有顧客数の順調な増加により、売上収益は前年同期比4.3%増加。
岐阜北方工場の稼働率向上による製造効率の改善が寄与し、営業利益率は前年同期比1.2ポイント増加。





※1 下記の特殊要因を除いた数値（営業子会社の株式譲渡による利益：797百万円）

※2 毎期４Qは取次店等に対する手数料の支払いにより、１～３Qと比べると営業利益・営業利益率ともに減少

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

プレミアムウォーターの成長ドライバー

新規顧客獲得に加え、既存顧客の継続率を向上させることにより
保有顧客数を積み上げる。また、保有顧客数の増加に伴い、
既存顧客に対する継続率向上のための施策が今後さらに重要となる。

ブース販売
(デモンストレーション販売)

テレマーケティング

新製品の開発

ユーザー専用
アプリ・ECサイト

新規獲得

＜新規獲得増加＞
・直販の強化
・提携販路との資本関係強化
・M＆Aの実施

継続率

＜継続率向上＞
・契約の長期化
・新製品の開発強化
・顧客満足度の向上

保有顧客数
増加

天然水出荷量
増加

売上増加

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

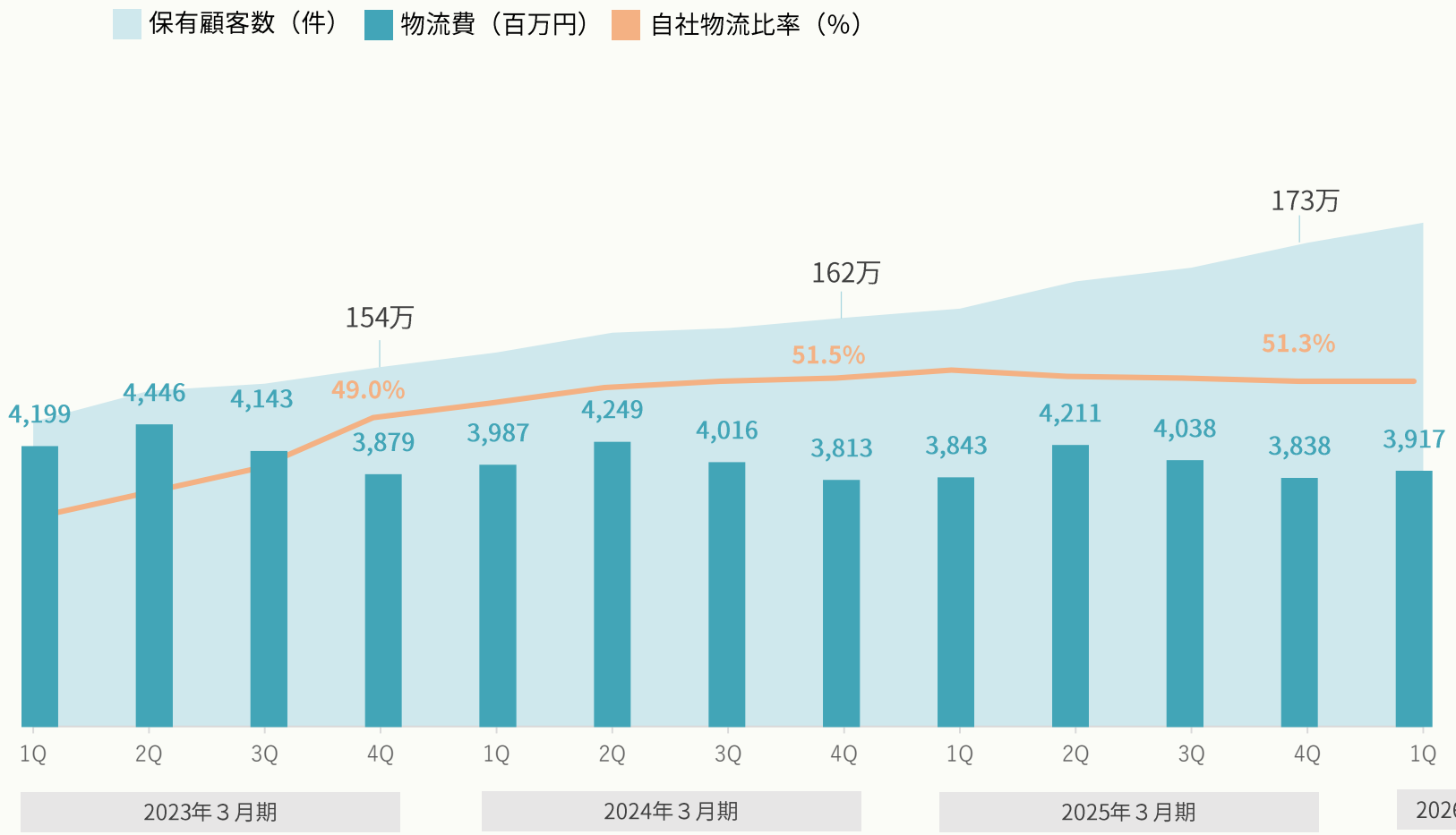
PREMIUM WATER HOLDINGS

営業への投資に伴う変動費の増加はあったものの、保有顧客数の増加による売上の伸長と、岐阜北方工場の稼働率向上による製造単価の低減❶が寄与し、営業利益は前年同期比で増加。

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

顧客基盤の拡大による物流量の増加や物価上昇の影響を受けているが、自社物流※比率を適正に維持することで、物流コスト全体の増加を抑制。



自社物流※比率

2019年3月期 **18.7%**

▼

2025年3月期 **51.3%**

※当社の配送管理システムに参加している配送パートナー

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

１Ｑ業績概要　―営業外損益―

（単位：百万円）

	2025年３月期 第１四半期 累計期間	2026年３月期 第１四半期 累計期間	増減	前年同期比
営業利益	2,927	3,285	358	112.2%
金融収益＋金融費用	▲183	▲92	90	―
持分法による投資損益	▲312	▲177	134	―
税引前四半期利益	2,431	3,016	584	124.0%
法人所得税費用	▲1,000	▲1,130	▲130	―
非支配持分	1	0	▲1	4.3%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,432	1,885	453	131.6%

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

ウォーターサーバー等の投資に係る資金調達により、借入金やリース債務等の有利子負債が増加。

（単位：百万円）

	2025年３月期	2026年３月期 第１四半期	増減
流動資産	47,324	46,485	▲839
現金及び現金同等物	31,900	31,238	▲661
営業債権及びその他の債権	12,271	12,165	▲105
棚卸資産	917	853	▲64
その他	2,235	2,227	▲7
非流動資産	64,751	69,677	4,925
有形固定資産	32,797	33,799	1,001
無形資産	3,223	3,321	97
持分法で会計処理されている投資	4,218	4,293	75
その他の金融資産	10,103	13,455	3,352
契約コスト	12,847	13,372	524
その他	1,561	1,435	▲126
総資産	112,076	116,162	4,085

（単位：百万円）

	2025年３月期	2026年３月期 第１四半期	増減
負債	87,003	90,603	3,599
流動負債	43,076	43,075	0
営業債務及びその他の債務	15,459	15,748	289
有利子負債	24,481	25,579	1,098
未払法人所得税	2,447	984	▲1,463
その他	687	763	75
非流動負債	43,927	47,527	3,600
有利子負債	43,289	46,889	3,600
その他	637	637	0
資本	25,073	25,559	485
株主資本	25,057	25,543	485
その他	15	15	0
負債及び資本合計	112,076	116,162	4,085

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

１Ｑ業績概要　―連結キャッシュ・フロー計算書―

PREMIUM WATER HOLDINGS

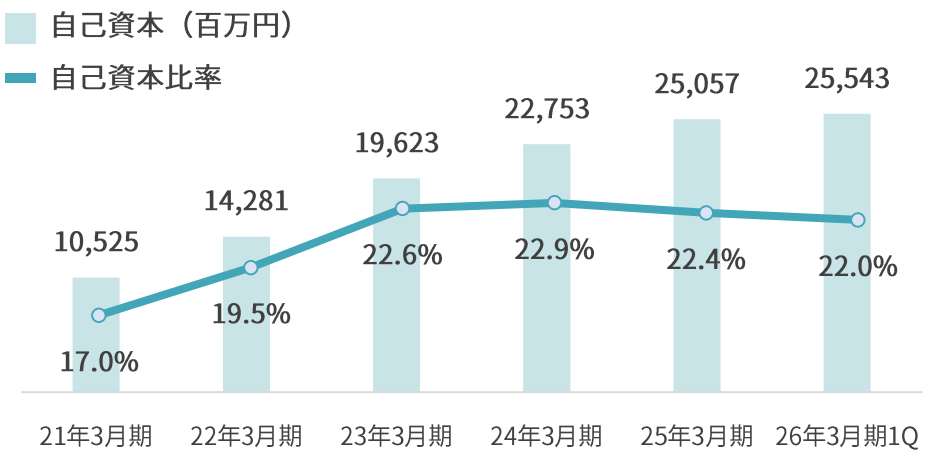
（単位：百万円）

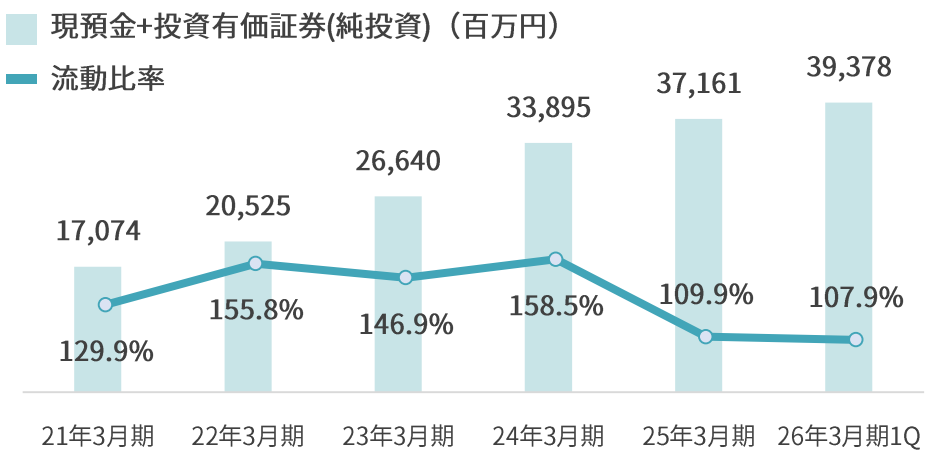
	2025年３月期 第１四半期	2026年３月期 第１四半期
現金及び現金同等物の期首残高	30,561	31,900
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,567	3,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲4,553	▲4,209
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2,721	▲244
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	▲60
現金及び現金同等物の期末残高	26,869	31,238

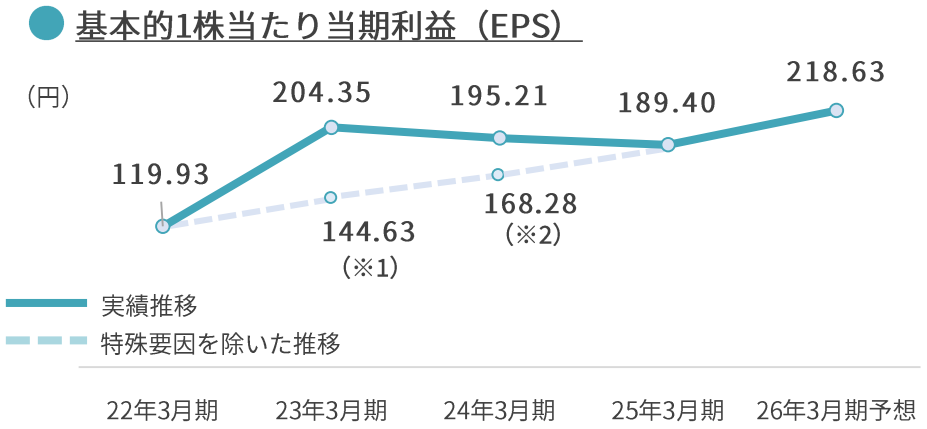
Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

自己資本比率は引き続き、20%を超えて推移。







ROE **26.0%** (2026年３月末予想)

ROA **5.6%** (2026年３月末予想)

※1　2023年３月期において、当期利益は6,057百万円でしたが、
特殊要因として繰延税金資産の計上分1,753百万円を含んでおりますので、
その特殊要因を除いた当期利益は4,304百万円でした。

※2　2024年３月期において、当期利益は5,777百万円でしたが、
特殊要因として子会社譲渡の売却益797百万円を含んでおりますので、
その特殊要因を除いた当期利益は4,980百万円でした。

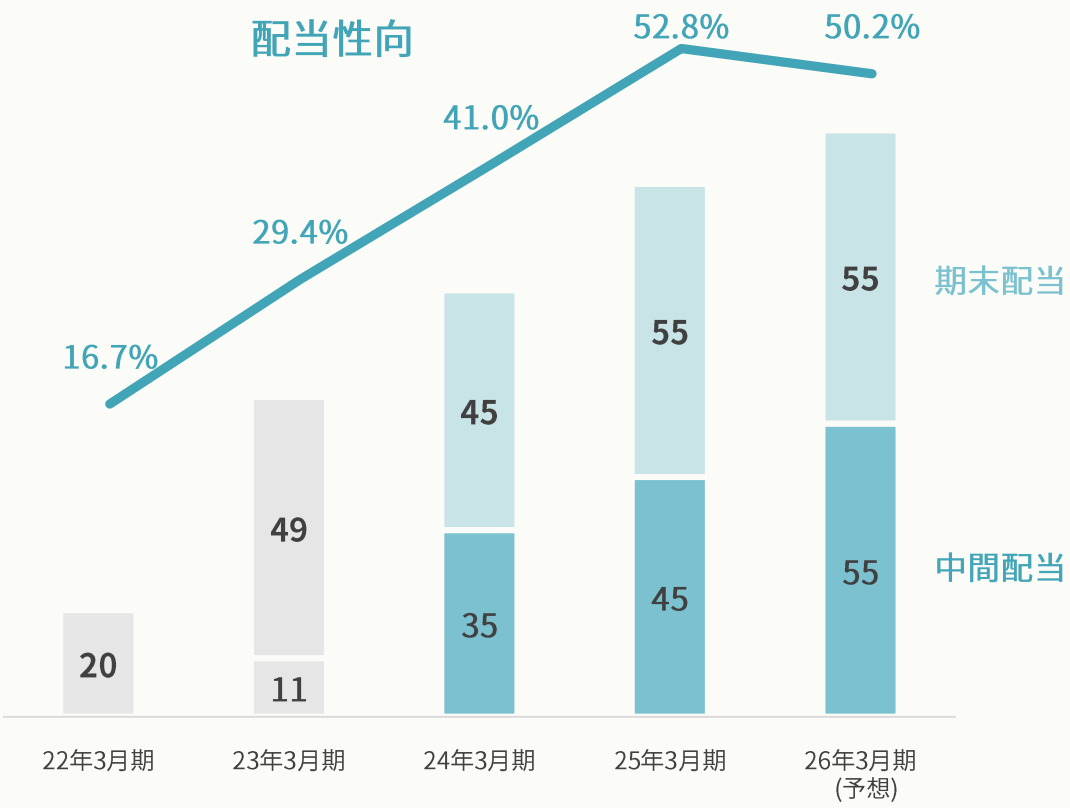
Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

配当に関しては、内部留保や成長投資とのバランスを考慮しながら安定的な増配を継続する方針。
2025年５月には計５億円の自己株式の取得を決定（2025年5月～2025年12月に実施）。

（単位：円）

	2024年３月期	2025年３月期	2026年３月期（予想）
中　間　配　当（基準日：9月末日）	35.00	45.00	55.00
期　末　配　当（基準日：3月末日）	45.00	55.00	55.00
合　計	80.00	100.00	110.00



Copyright (c) 2025 Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

Appendix

（1）会社概要・事業内容

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

会社概要

会社名	株式会社プレミアムウォーターホールディングス
設立	2006年10月13日
所在地	＜東京本社＞ 東京都渋谷区神宮前1-23-26　神宮前123ビル5階 ＜本店＞ 山梨県富士吉田市上吉田4597-1
代表者	代表取締役社長　金本 彰彦
従業員数	882名（役員、臨時従業員含まない）　※2025年３月31日現在
資本金	4,830百万円（連結）　※2025年６月30日現在
事業内容	自社ブランド「PREMIUM WATER」を中心とするミネラルウォーターの ウォーターサーバー事業を行う子会社等の経営管理及びそれに付帯又は関連する業務
主要なグループ会社	プレミアムウォーター株式会社 プレミアムウォータープロダクツ株式会社 株式会社LUXURY 株式会社PWリソース 株式会社ライフセレクト 株式会社プレミアムビジネスサポート SINGAPORE FLC PTE.LTD

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

VISION

自社の活動を通じて人々の生活を豊かに

そして**世界で一番愛される会社へ**

MISSION

日本の天然水と言う唯一無二の価値を日本人に

そして世界に伝える事で社会的意義を果たし、地方創生を実現する

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

沿革

年号	株式会社ウォーターダイレクト	株式会社エフエルシー
2004年		2月　(株)エフエルシー創業 セールスプロモーション事業スタート
2006年	10月　(株)ウォーターダイレクト設立	
2007年	4月　第一工場稼働開始	
2008年		1月　ウォーターサーバー代理店事業開始
2010年	7月　富士吉田工場 竣工	4月　プレミアムウォーター(株)設立
2011年		3月　新設分割により(株)エフエルシー設立
2013年	3月　東京証券取引所マザーズ 上場	
2014年	4月　東京証券取引所 市場第二部へ市場変更	
2015年	2月　(株)光通信の子会社、(株)総合生活サービスによるTOBにより子会社化	

2016年	7月	**株式会社プレミアムウォーターホールディングス設立**
2020年	3月	宅配水事業における保有契約件数が100万件を突破
2022年	4月	東京証券取引所スタンダード 上場
2024年	4月	岐阜北方工場 竣工

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

開発からアフターサービスまで一貫して手掛けることができる事業形態を活かし、
ダイレクトにお客様のニーズをとらえることで、より魅力的な商品・サービスをご提供可能。

開発
お客様のご要望に
ダイレクトに応える
独自の商品開発

→

製造
採水地に工場が直結し、
フレッシュな
製品を直送

→

品質管理
自社管理ルールを徹底し、
安心・安全な
製品を提供

→

販売
国内最大級の営業
組織による販売を
積極的に実施

アフターサービス
万全のサポートで顧客満足度を向上

↔

ご家庭

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

自社ブランド「PREMIUM WATER」を主軸とした、天然水及び浄水型ウォーターサーバー事業を展開。

ご契約

天然水

日本各地の採水地
全国８ヶ所（自社工場３ヶ所を含む）から天然水を採水

定期配送
２本１セットで配送
税込3,974円（1,987円/本）～

ご家庭へお届け
ご希望の配送日を指定してお届け
ペットボトル容器は家庭から資源ごみとしてリサイクル

浄水型

ご家庭の水道水
給水タンクをセットまたは直接給水で水道水を浄水

定期的なフィルター交換
定期配送によるカートリッジ交換
月額定額料金（税込2,580円～）に含まれるため基本的に追加購入不要

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

顧客の増加により確実に収益増加が見込める、安定性の高いビジネスモデル。

事　業　内　容

天然水（宅配水）ウォーターサーバー

天然水の定期配送による安定した収益

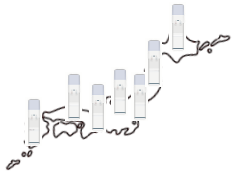
浄水型ウォーターサーバー

月額定額制※ による安定した収益

※サーバーレンタル料＋浄水カードリッジ料＋配送料

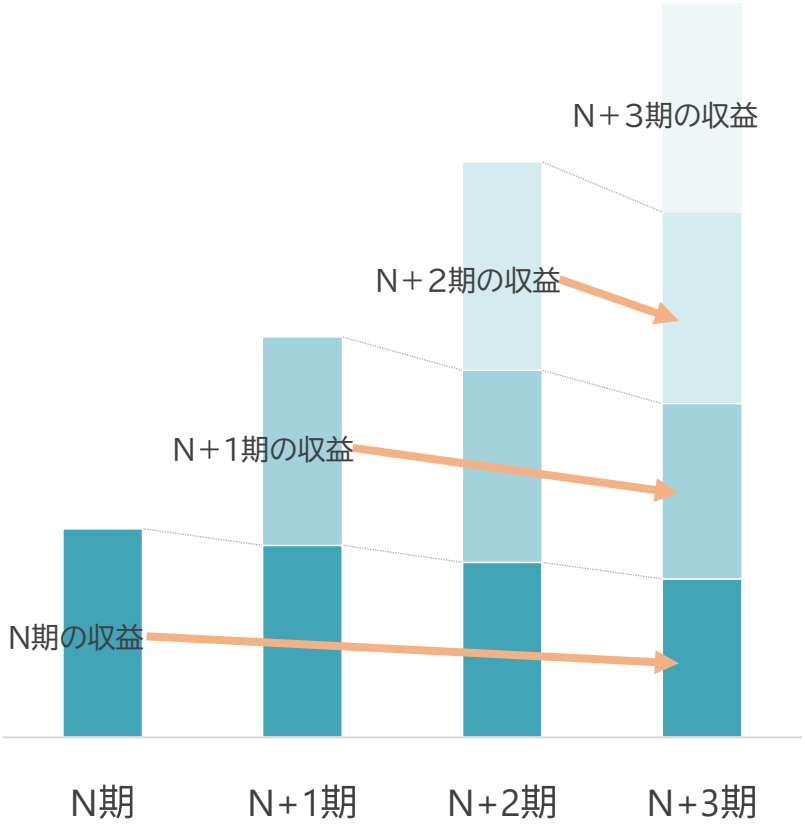
×

契約件数の増加



顧客１件あたりの
獲得コストが
一定水準であれば
収益が積み上がる

ストック型ビジネスモデル



Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

Appendix

（２）SDGsへの取組み

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

こども食堂へのお米寄付

貧困や孤食という問題を抱える子どもたちの食が少しでも豊かになることを目的に、貧困家庭や孤食の子どもに食事を提供する「子ども食堂」に自社富士吉田で収穫したお米を寄贈しました。

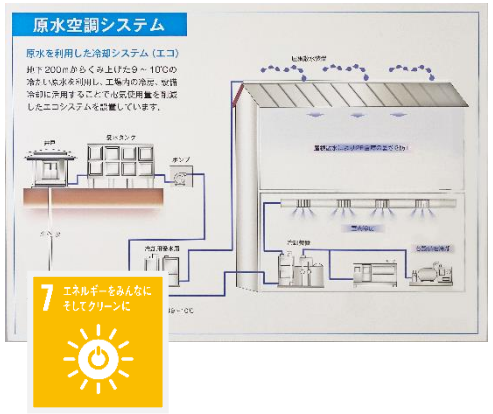
小学校での出張授業

小学校から行われるキャリア教育の一環として出張授業を実施しています。天然水を取り扱う企業だからこそ伝えられる「お水や自然の大切さ」と「日本の天然水という価値ある資源を未来に残していくために、自分たちにできることは何か」を子どもたちに自由な発想で考えていただきます。

災害時の支援・復興サポート

山梨県富士吉田市、兵庫県朝来市と「災害時における飲料水の供給に関する協定」を締結しており、災害発生時に被災者に飲料水の提供が必要となった場合、無償供給およびサーバーの無償貸与を行います。他にも、西日本豪雨による被災地支援品の寄贈、熊本地震における義援金寄付、熊本復興支援イベントの開催等を行い、「令和６年能登半島地震」においても、被災地支援を行っています。

地下水の利用



富士吉田工場では、地下水200mからくみ上げた９度～10度の冷たい原水を利用し、工場内の冷房・設備冷却に活用することで電気使用料を削減したエコシステムを設置しています。

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

安心安全のナチュラルミネラルウォーター

同社グループの製品（ナチュラルミネラルウォーター）は、一般の公的基準よりも厳しい自社基準を設け、1日に10数回に及ぶ自主的な検査（水の微生物検査、理化学検査、官能検査）と定期的な放射線物質の検査を実施しています。また、赤ちゃんのからだにもやさしい「軟水」を提供しています。

PETボトルの軽量化

PETボトルの構造を変更し、2023年時点で20%軽量化（プラスチック使用量削減）を達成し、さらに2024年には３%の軽量化に成功しました。従来より23%軽量化した新たなペットボトルに順次入れ替え、2024年度中に全水源の約80%切り替えを目指しています。

公平な人事制度・ジェンダー平等への取組み

人事考課での公平性を確保するために、人事ポリシー・考課制度を再整備しています。
また、産前産後休業や育児休業・育児休業給付、育休中の社会保険料免除のほか、制度の周知や情報提供を行っています。

森林整備活動（西桂地区）

地域の水資源育成に向け、水源涵養機能の高い森が、良い水資源を生み、豊かな食生活を生むという考えから、西桂工場のある山梨県の西桂地区において健全な森を作る間伐等の整備を行っています。

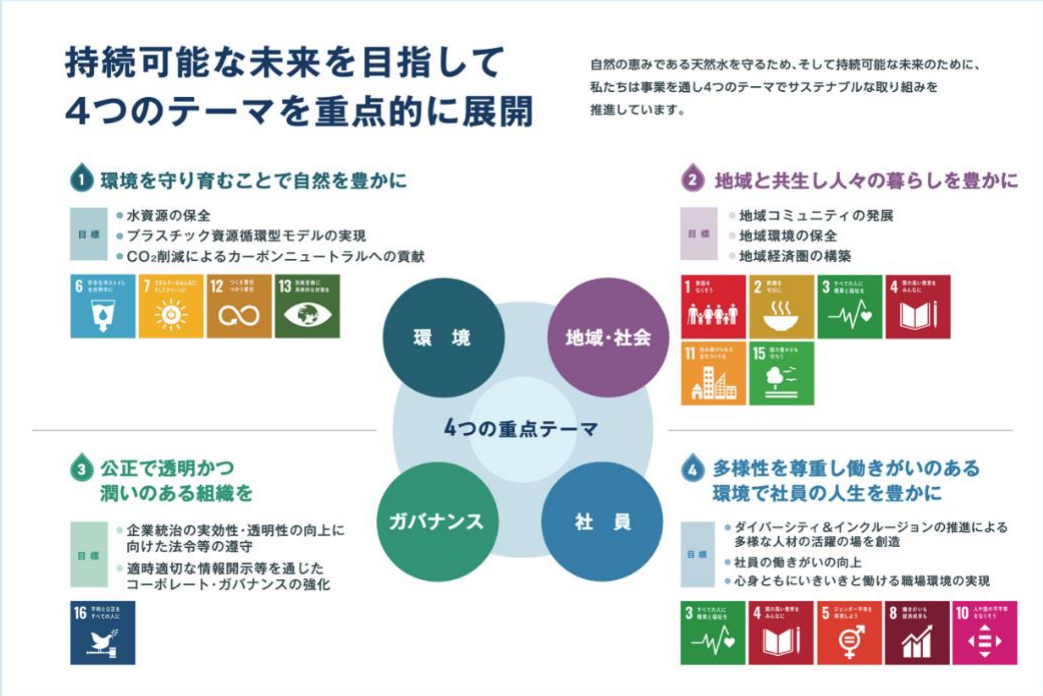
Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

PREMIUM WATER HOLDINGS

サステナビリティレポート公開のお知らせ

当社グループのサステナビリティに関する取組みや活動を、より多くのステークホルダーの皆様に
ご理解いただくことを目的に、当社ウェブサイトにて「サステナビリティレポート2024」を公開中です。

ESG（環境・社会・ガバナンス）の項目別に構成し、これまで実施した取組みと持続可能な社会に貢献するための具体的なアクションを中心にご紹介しております。本レポートでは「CO2排出量のScope3算定結果」や「お客様への防災啓蒙活動」、「ダイバーシティ推進に向けた取組み」等、最新の情報を追加しております。是非、ご覧ください。



「サステナビリティレポート2024」
https://premiumwater-hd.co.jp/sdgs/img/report/ssr2024.pdf

当社ウェブサイトのサステナビリティページ
https://premiumwater-hd.co.jp/sdgs/

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

1. 掲載された情報についてご注意いただきたい点

当資料を通じ、財務情報、経営指標等の情報の開示を行います。当社は、当資料を通じて情報開示を行うにあたり細心の注意を払っておりますが、当資料に掲載した情報について内容の正確性等を保証いたしません。当資料による情報開示は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は、ご自身の判断でお願い致します。当社は、当資料に掲載された情報を利用したことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

2. 将来の見通しに関する事項について

当資料に掲載されている情報には、業績予測等の将来の見通しに関する記述が含まれていますが、これらはリスクや不確実性を内包するものです。業績予測等の将来の見通しに関する記述は、その実現性を保証するものではなく、当社を取り巻く経営環境や市場動向の変化等により、実現しない可能性があることにご注意ください。

3. 当資料の運用について

当資料は予告なく配布の中止や内容の変更を行うことがあります。当社は、当資料を利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

＜お問い合わせ先＞
株式会社プレミアムウォーターホールディングス　IR担当
メールアドレス：ir@premiumwater-hd.co.jp

Copyright (c) Premium Water Holdings. All rights reserved.

Premium Water
Holdings